



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月1日

上場会社名 古河スカイ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5741 URL <http://www.furukawa-sky.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 満
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 磯 政男 TEL (03) 5295-3800(代)
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 平成24年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	93,371	△7.4	2,854	△44.1	3,125	△35.3	1,815	△34.7
24年3月期第2四半期	100,802	△4.9	5,105	△28.4	4,830	△28.6	2,780	△48.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,432百万円 (△5.1%) 24年3月期第2四半期 1,509百万円 (△68.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7.99	—
24年3月期第2四半期	12.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	213,285	72,130	33.5	314.68
24年3月期	212,998	71,179	33.1	310.82

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 71,461百万円 24年3月期 70,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,200	△4.5	6,000	△5.7	6,600	2.9	4,100	15.8	18.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	227,100,000株	24年3月期	227,100,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	12,469株	24年3月期	12,273株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	227,087,615株	24年3月期2Q	227,087,727株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開始時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期第2四半期の個別業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	79,413	△9.1	2,255	△42.4	2,234	△39.3	1,448	△34.1
24年3月期第2四半期	87,366	△6.1	3,917	△36.0	3,678	△34.5	2,198	△53.2

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の経済環境は、欧州の景気減速が中国やインド、東南アジアからの輸出減を招き、新興国においても経済成長の鈍化が鮮明になっております。我が国経済も、エコカー補助金等により国内自動車販売は堅調であったものの、世界経済の減速感の強まりの中、電機・電子部品関連が低迷し、関連する設備投資の抑制や延期などがみられます。また、歴史的円高の定着により輸出産業にとって厳しい経営環境が続いております。

当社グループが属するアルミニウム圧延業の需要は、国内は自動車関連が堅調であったものの、主力の缶材は、ビール系飲料の販売が微減となりました。また、デジタル家電の不調等を受けコンデンサー用高純箔地が減少したこと等から、圧延需要全体で前年同期比で減少となりました。

当社の売上数量は、LNG船用の厚板が需要急増に支えられ前年同期比大幅増加となりましたが、飲料用缶材が減少となった他、コンデンサー用を中心に箔地が減少したこと等により、当社売上数量全体では前年同期比3%の減少となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は93,371百万円（前年同期比7,432百万円の減少）、営業利益は2,854百万円（前年同期比2,251百万円の減少）、経常利益は3,125百万円（前年同期比1,705百万円の減少）、四半期純利益は1,815百万円（前年同期比965百万円の減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は213,285百万円（前連結会計年度末比287百万円の増加）となりました。このうち、流動資産合計については102,860百万円（前連結会計年度末比190百万円の増加）となりました。これは、主に現金及び預金が2,158百万円、受取手形及び売掛金が787百万円減少した一方、商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品といった棚卸資産が1,806百万円、短期貸付金が1,399百万円増加したこと等によるものです。また、固定資産合計については110,425百万円（前連結会計年度末比97百万円の増加）となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は141,155百万円（前連結会計年度末比664百万円の減少）となりました。これは、主に固定負債のリース債務が1,212百万円増加した一方で、未払金が1,824百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は72,130百万円（前連結会計年度末比952百万円の増加）となりました。これは、主に為替換算調整勘定が489百万円減少した一方で、繰延ヘッジ損益が192百万円増加したことに加え、第2四半期連結累計期間における四半期純利益1,815百万円の計上と連結範囲の変更等による剰余金の増加203百万円、及び配当金681百万円の支払により、利益剰余金が1,337百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当初は下期における需要回復を見込んでいたものの、世界的な景気停滞が想定以上に長引いていること等から、半導体・液晶製造装置用厚板や各種電子機器・部品向け材料を中心に、需要回復が遅れると想定せざるを得ません。また、LNG船用の厚板においても、長期見通しに変更はないものの、納入が来期にずれ込むものがあります。これらの売上数量減少による損益の悪化見込みに対し、損益改善のさまざまな努力を行う所存ですが、売上減少の影響をカバーしきれないため、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては本日（平成24年11月1日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社に該当する子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,619	5,461
受取手形及び売掛金	57,054	56,267
商品及び製品	4,412	5,262
仕掛品	8,801	9,616
原材料及び貯蔵品	9,173	9,313
繰延税金資産	1,452	1,313
短期貸付金	8,801	10,199
未収入金	4,906	4,300
その他	563	1,222
貸倒引当金	△109	△93
流動資産合計	102,670	102,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,541	20,613
機械装置及び運搬具(純額)	24,361	22,132
土地	36,332	37,361
建設仮勘定	2,230	4,439
その他(純額)	2,302	2,103
有形固定資産合計	85,766	86,647
無形固定資産		
のれん	445	347
ソフトウェア	1,024	966
その他	105	105
無形固定資産合計	1,574	1,418
投資その他の資産		
投資有価証券	14,851	14,439
長期前払費用	177	167
繰延税金資産	3,564	3,280
その他	4,412	4,489
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	22,987	22,360
固定資産合計	110,328	110,425
資産合計	212,998	213,285

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,401	37,534
電子記録債務	3,349	3,352
短期借入金	23,334	23,327
1年内償還予定の社債	182	170
1年内返済予定の長期借入金	8,791	12,110
リース債務	119	414
未払金	8,208	6,383
未払費用	8,453	8,975
未払法人税等	504	705
未払消費税等	141	161
その他	779	765
流動負債合計	91,261	93,896
固定負債		
社債	247	162
長期借入金	38,173	34,449
リース債務	83	1,295
退職給付引当金	9,540	8,897
役員退職慰労引当金	128	132
繰延税金負債	41	89
環境対策引当金	172	169
事業構造改善引当金	732	728
その他	1,442	1,338
固定負債合計	50,559	47,259
負債合計	141,819	141,155
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,528	16,528
資本剰余金	35,184	35,184
利益剰余金	20,267	21,605
自己株式	△2	△3
株主資本合計	71,978	73,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180	17
繰延ヘッジ損益	△423	△231
為替換算調整勘定	△1,151	△1,640
その他の包括利益累計額合計	△1,394	△1,854
少数株主持分	596	669
純資産合計	71,179	72,130
負債純資産合計	212,998	213,285

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	100,802	93,371
売上原価	87,322	81,933
売上総利益	13,480	11,438
販売費及び一般管理費	8,375	8,584
営業利益	5,105	2,854
営業外収益		
持分法による投資利益	171	626
その他	211	248
営業外収益合計	382	874
営業外費用		
支払利息	551	519
その他	106	83
営業外費用合計	657	602
経常利益	4,830	3,125
特別利益		
固定資産売却益	4	9
その他	0	0
特別利益合計	4	9
特別損失		
固定資産除却損	90	37
投資有価証券評価損	186	8
出資金評価損	—	50
その他	28	15
特別損失合計	304	110
税金等調整前四半期純利益	4,530	3,025
法人税、住民税及び事業税	1,378	708
法人税等調整額	316	419
法人税等合計	1,694	1,126
少数株主損益調整前四半期純利益	2,836	1,898
少数株主利益	56	83
四半期純利益	2,780	1,815

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,836	1,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△163
繰延ヘッジ損益	△688	107
為替換算調整勘定	△18	26
持分法適用会社に対する持分相当額	△622	△437
その他の包括利益合計	△1,327	△466
四半期包括利益	1,509	1,432
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,457	1,339
少数株主に係る四半期包括利益	53	93

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。